【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【公表番号】特表2018-521584(P2018-521584A)
【公表日】平成30年8月2日(2018.8.2)
【年通号数】公開・登録公報2018-029
【出願番号】特願2018-500286(P2018-500286)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　28/06　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　72/04　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　16/28　(2009.01)
Ｈ０３Ｍ　13/19　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　27/26　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　84/12　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ　28/06
Ｈ０４Ｗ　72/04　１３２
Ｈ０４Ｗ　16/28　１３０
Ｈ０３Ｍ　13/19
Ｈ０４Ｌ　27/26　１１０
Ｈ０４Ｗ　84/12

【手続補正書】
【提出日】平成31年1月16日(2019.1.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張する方法であって、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信することと
を備える、方法。
【請求項２】
前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信することをさらに備える、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記拡張の前記長さが、０μｓ、４μｓ、８μｓ、１２μｓまたは１６μｓのうちの１つである、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングすることを

さらに備える、請求項２に記載の方法。
【請求項５】
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張の前記長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示を示すことと
をさらに備える、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
をさらに備える、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
ワイヤレス通信ネットワークにおいて拡張を含む第１のメッセージを受信するための方法であって、
パケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記パケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および前記パケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記パケットを、ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記パケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを前記ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記パケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数と、ビットの前記数と、および前記追加のシンボルが前記パケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記パケットを処理することと
を備える、方法。
【請求項８】
ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張するための装置であって、前記装置が、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、
を行うように構成された電子ハードウェアプロセッサと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信するように構成された送信機と
を備える、装置。
【請求項９】
前記電子ハードウェアプロセッサが、前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信するようにさらに構成された、請求項８に記載の装置。
【請求項１０】
前記拡張の前記長さが、０μｓ、４μｓ、８μｓ、１２μｓまたは１６μｓのうちの１つである、請求項８に記載の装置。
【請求項１１】
前記電子ハードウェアプロセッサが、前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセー

ジの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングするようにさらに構成された、請求項９に記載の装置。
【請求項１２】
前記電子ハードウェアプロセッサが、
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示を示すことと
を行うようにさらに構成された、請求項８に記載の装置。
【請求項１３】
前記電子ハードウェアプロセッサは、
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
を行うようにさらに構成された、請求項８に記載の装置。
【請求項１４】
ワイヤレス通信ネットワークにおいて拡張を含む第１のメッセージを受信するための装置であって、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および前記データパケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットを受信することと、および
前記パケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを受信することと
を行うように構成された受信機と、および
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記パケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数と、ビットの前記数と、および前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットを処理することと
を行うように構成された電子ハードウェアプロセッサと
を備える、装置。
【請求項１５】
実行されたとき、プロセッサに、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張する方法を実施させる命令を備える非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記方法が、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信することと
を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。
【請求項１６】
前記命令が、前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信することをさらに提供する、請求項１５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
【請求項１７】

前記命令が、前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングすることをさらに提供する、請求項１６に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
【請求項１８】
前記命令が、
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示を示すことと
をさらに提供する、請求項１５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
【請求項１９】
前記命令は、
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
をさらに提供する、請求項１５に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
【請求項２０】
ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信の方法であって、前記方法は、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの指示と、前記データパケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットをワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記データパケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを前記ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数と、ビットの前記数と、および前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記指示とに少なくとも部分的に基づいて前記データパケットを前記ワイヤレス通信デバイスによって、処理することと
を備える、方法。
【請求項２１】
ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信のための装置であって、前記装置は、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および前記データパケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットを受信することと、および
前記データパケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを受信することと
を行うように構成された受信機と、および
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数と、ビットの前記数と、および前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて前記データパケットを復号することと
を行うように構成された電子ハードウェアプロセッサと
を備える、装置。
【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１３０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１３０】
[00142]上記は本開示の態様を対象とするが、本開示の他の態様およびさらなる態様は、それの基本的範囲から逸脱することなく考案され得、それの範囲は以下の特許請求の範囲によって決定される。
以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。
［Ｃ１］
ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張する方法であって、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信することと
を備える、方法。
［Ｃ２］
前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信することをさらに備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ３］
前記拡張の前記長さが、０μｓ、４μｓ、８μｓ、１２μｓまたは１６μｓのうちの１つである、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ４］
前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングすることをさらに備える、Ｃ２に記載の方法。
［Ｃ５］
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張の前記長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示（processing extension disambiguation indication）を示すことと
をさらに備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ６］
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
をさらに備える、Ｃ１に記載の方法。
［Ｃ７］
ワイヤレス通信ネットワークにおいて拡張を含む第１のメッセージを受信するための方法であって、
パケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記パケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および、前記パケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記パケットを、ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、および
ビットの前記数と前記追加のシンボルが前記パケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記パケットを処理することと

を備える、方法。
［Ｃ８］
前記パケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを前記ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記パケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数に基づいて前記パケットを処理することと
をさらに備える、Ｃ７に記載の方法。
［Ｃ９］
ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張するための装置であって、前記装置が、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、
を行うように構成された電子ハードウェアプロセッサと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信するように構成された送信機と
を備える、装置。
［Ｃ１０］
前記電子ハードウェアプロセッサが、前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信するようにさらに構成された、Ｃ９に記載の装置。
［Ｃ１１］
前記拡張の前記長さが、０μｓ、４μｓ、８μｓ、１２μｓまたは１６μｓのうちの１つである、Ｃ９に記載の装置。
［Ｃ１２］
前記電子ハードウェアプロセッサが、前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングするようにさらに構成された、Ｃ１０に記載の装置。
［Ｃ１３］
前記電子ハードウェアプロセッサが、
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示を示すことと
を行うようにさらに構成された、Ｃ９に記載の装置。
［Ｃ１４］
前記電子ハードウェアプロセッサは、
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
を行うようにさらに構成された、Ｃ９に記載の装置。
［Ｃ１５］
ワイヤレス通信ネットワークにおいて拡張を含む第１のメッセージを受信するための装置であって、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および前記データパケットの

前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットを受信するように構成された受信機と、および
ビットの前記数と前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットを処理するように構成された電子ハードウェアプロセッサと
を備える、装置。
［Ｃ１６］
前記データパケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを前記受信機が、受信するようにさらに構成され、およびここにおいて、前記電子ハードウェアプロセッサは、前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、およびシンボルの前記数に基づいて前記データパケットを処理することとを行うようにさらに構成された、Ｃ１５に記載の装置。
［Ｃ１７］
実行されたとき、プロセッサに、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第１のメッセージを拡張する方法を実施させる命令を備える非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記方法が、
前記第１のメッセージの宛先デバイスの変調およびコーディング方式能力を決定することと、
前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの数を決定することと、
前記変調およびコーディング方式能力とビットの前記数とに基づいて、拡張の長さを決定することと、および
前記決定された長さの拡張をもつ前記第１のメッセージを前記宛先デバイスに送信することと
を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。
［Ｃ１８］
前記命令が、前記第１のメッセージの前記送信と同時に、異なる長さの第２の拡張をもつ第２のメッセージを第２の宛先デバイスに送信することをさらに提供する、Ｃ１７に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
［Ｃ１９］
前記命令が、前記第２のメッセージおよび前記第１のメッセージの最終シンボル中のビットの最大数に基づいて、前記第１のメッセージおよび前記第２のメッセージをパディングすることをさらに提供する、Ｃ１８に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
［Ｃ２０］
前記命令が、
前記最終シンボルの持続時間と前記拡張長さとの間の差を決定することと、および
前記差に基づいて、前記第１のメッセージ中でプロセシング拡張ディスアンビギュエーション指示を示すことと
をさらに提供する、Ｃ１７に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
［Ｃ２１］
前記命令は、
前記第１のメッセージが低密度パリティチェック（ＬＤＰＣ）を使用して符号化されたかどうかを決定することと、および
前記第１のメッセージが低密度パリティチェックを使用して符号化されたことに応答して、前記第１のメッセージにシンボルを追加することと
をさらに提供する、Ｃ１７に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。
［Ｃ２２］
ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信の方法であって、前記方法は、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの指示と、前記データパケットの前記最終シンボルの

後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットをワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、および
ビットの前記数と前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットを前記ワイヤレス通信デバイスによって、処理することと
を備える、方法。
［Ｃ２３］
前記データパケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを前記ワイヤレス通信デバイスによって、受信することと、
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数に基づいて前記パケットを処理することと
をさらに備える、Ｃ２２に記載の方法。
［Ｃ２４］
ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信のための装置であって、前記装置は、
データパケットの最終シンボル中のビットの数の第１の指示と、追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの第２の指示と、および前記データパケットの前記最終シンボルの後のシグナリング拡張とを備える前記データパケットを受信するように構成された受信機と、および
ビットの前記数と前記追加のシンボルが前記データパケット中に含まれているかどうかの前記第２の指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットを復号するように構成された電子ハードウェアプロセッサと
を備える、装置。
［Ｃ２５］
前記受信機が、前記データパケット中のシグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とパケット長さ指示とを受信するようにさらに構成され、および前記電子ハードウェアプロセッサは、
前記パケット長さ指示と前記シグナリング拡張ディスアンビギュエーション指示とに少なくとも部分的に基づいて、前記データパケットがそれの上で送信されるシンボルの数を決定することと、および
シンボルの前記数に基づいて前記パケットを処理することと
を行うようにさらに構成された、Ｃ２４に記載の装置。